



学校だより



小川小学校 ○ 考える子 ○ 優しい子 ○ 元気な子

令和3年2月5日 No.38

＜365.2422日＞

毎日、新型コロナウイルス感染症のニュースばかりで気持ちが落ち込んでしまいます。「誰か早く新型コロナウイルスを退治して」そんなことを思う日々です。

さて、皆様の家庭でも2月2日に「鬼は～そと 福は～うち」と言って豆まきをしましたか？福を呼び込む行事として、豆まきをするのが節分の風習です。ところで今年の節分は2月2日でした。「あれ？2月3日じゃないの？」と思われた方が多いと思います。なぜ変わったかということ、今年は2月3日が立春だから、その前日が節分というわけなのです。

そもそも立春とは、二十四節気の一つで春の始まりです。1年を春夏秋冬の4分割した上に、それぞれをさらに6つに分けたので24分割されているのです。「節分」というくらいですから立春の前日、立夏の前日、立秋の前日、立冬の前日はぜんぶ節分です。でも春は1年の始まりという大事な感覚が根付いていることから、今も豆まきのような節分行事が残っています。

ところで、では何で今年は立春が2月3日なのか、ですね。ここからは少し算数の問題になります。実は1年は365日より少し長い365.2422日です。（保護者の皆様の中には、「う～ん、小数点は苦手なんだよなあ」という声が伝わってきます。）時間にすると「365日と5時間48分46秒ほど」です。つまり約6時間長いのです。これが4年続くと約6時間×4＝約24時間（1日分）増えることになるのです。

このように4年に一度、1年を366日にして帳尻を合わせているわけです。これを閏年（うるうどし）と言います。しかし、よく考えてみますと、約6時間で計算しました。本当は5時間48分46秒くらいですから、11分14秒ほどズレがあります。この「11分14秒ほど」が、積もり積もって数十年単位でまたズレてしまうのです。

今年の節分が2月2日になるのは124年ぶりだそうです。来年（2022年）2月の節分は、2月3日になります。私は、次の2月2日の節分も味わいたいのです。その時は、世の中がどのように変わっているのでしょうか。

＜学校教育に関する保護者アンケート その2＞

《保護者の方からの質問等》

- ・「GIGA スクール構想」に基づき1人1台のタブレット端末の整備は進んでいるのでしょうか。コロナ禍なので早急に進めてほしいです
- 【回答】今年度（令和3年3月頃）に1人に1台のパソコンが貸与される予定です。

《保護者の方からの質問等》

- ・アンケートなのになぜ記名するのでしょうか
- 【回答】「アンケート」という表記でお配りして申し訳ございませんでした。記名をお願いしているのは、学校が保護者の方とコミュニケーションを取りながら、よりよい学校にしていきたいという思いで記名をお願いしております。今後もぜひご協力をお願いします。

《埼玉県児童生徒美術展 比企地区展について》

例年開催される「埼玉県児童生徒美術展 比企地区展」が新型コロナウイルス感染症対策のため公開は中止となりました。しかし、授業の中で取り組んだ素晴らしい作品を出品したところ、次の児童の皆さんが良い成績をおさめましたので紹介します。

平面の部

立体の部

児童の名前は削除しました。

《緊急事態宣言が延長されました》

保護者の皆様には再度のご連絡になりますが、感染症対策の徹底をお願いします。なお、風邪症状等で学校を休むことになり兄弟や姉妹が小学校と中学校に在籍している場合は、両方の学校に連絡をお願いします